

クラスルームによるオンライン授業

- 学務情報システムと連携して授業を支援 -

クラスルームとは

クラスルームは、教室の運営を円滑にするための教育支援ツールです。講義コード毎にクラスを作成し、担当教員、副教員、アシスタント、生徒を登録することで、オンライン上で様々なことを支援することができます。また、各クラスには、クラス専用のカレンダーや共有ドライブが付きます。

- お知らせの投稿機能で掲示板のようにクラスの学生全員に周知ができます。
- クラスのカレンダーを使用すると、**Meet**や**Zoom**等のリアルタイム授業の予定日時や課題の〆切など、授業の予定を知らせることができます。
- クラスの共有ドライブを使用すると、**講義資料**を配布できます。動画ファイルをおくと、クラス限定のオンデマンド授業ができます。
- クラス内で、学生に課題を出して回収することができます。採点機能もあります。課題に対する質疑応答もできます。
- 良いことばかりあげていますが、辛いところに手が届かない部分もあります。
- 部局で検討・準備されているツールの利用を妨げるものではありません。

オリエンテーション・シラバス

授業出席 履修登録

授業

学生

DCメールにログイン

授業開始

- ・履修希望のクラスコードを確認
- ・クラスルームに参加して動画閲覧

履修確定

履修登録

教員

- ・クラスルームの操作確認
- ・初回授業の配信動画をクラスルームに登録

クラスルームで質疑応答

学生は誰でも参加できるため、冷やかしが来ることも想定されます。

クラスルームで授業

システム

- ・学務情報システムのシラバスデータをもとにクラスを一括作成 (★)
- ・クラスコードを公開

時間割担当教員が個人名以外のデータは作成できません。暫定的に仮の教員名で作成し、後から実際に担当する教員に変更する流れを検討しています。必修科目で履修学生が予め確定している場合、そのデータをご提供いただければ、学生も一括登録できます。

- ・学務情報システムからのデータをもとに、クラスに参加していなかった学生を登録（履修登録しなかった学生は削除）
- ・クラスコードによる参加を不可に設定

教員から見たクラスルーム

事前に一括登録することにより、クラスルームには、ご自身が担当教員のクラスが並んで表示されます。

はじめは学生が0人の状態ですが、学生自身がクラスコードを使用して参加してくる流れになりますので、それまでに今後の予定など（例えばリアルタイム授業の予定日時）をガイダンス資料として掲載してください。

履修登録期間になると学生がクラスに参加してきて、ガイダンス資料をみるようになります。質疑応答はコメント機能で行ってください。その後、学生はそれに従って授業を受けに来ます。（学生は誰でも参加できるため、冷やかしの学生がクラスに参加してくることも想定されます）

学務情報システムの履修確定後にデータを手動連携して、クラスに参加していなかった履修者を追加します。また、クラスに参加していたが履修しなかった学生を削除します。それ以降、関係ない学生が参加できないように、クラスコードによる参加を無効化します。

学生から見たクラスルーム

最初は、クラスルームには何もありません。

クイックシラバス（仮）をもとに、学生が履修したい科目を検索し、クラスコードを確認してもらいます。

このコードを使用して、クラスに参加してもらいます。

クラスのガイダンス資料をみて、今後の授業の予定を確認します。これに従い、定期的にクラスにアクセスしてもらいます。

学務情報システムに履修登録を行ってもらいます。

履修確定後は、クラスルームには学生が履修するクラスが並んで表示されます。

システム上のお願い事項

学務情報システムのデータをもとにクラスを一括作成しますが、作成日時点で時間割担当教員が個人名以外のデータは作成できません。現時点の構想では、暫定的に仮の教員でクラスを作成しておき、後から実際に担当する教員に変更する流れを検討しています。

必修科目で履修学生が予め確定している場合、そのデータをご提供いただければ、学生を一括登録いたします。これにより学生がクラスに参加する手間が無くなります。

※現在進行形で実現可否を調査検証しているところのため、今回説明した事項が部分的に実現できない可能性もありますが、ご了承ください。